

ロンドンに拠点を置くコンサルタント会社、オーガニックモニター社によると、2010年のオーガニック製品の売上は全世界で590億ドルに達した。最大の市場は北米で2010年の成長は一般食品市場の1%の成長に対し、8%増と好調な伸びを示し、売上は286億ドルに達した。非食品、サプリメント部門は7%増で6億8100万ドル、オーガニック衣料品は6億500万ドル(+16%)、ボディケアは4億9000万ドル(+7%)となった。

### **1000万ヘクタールに達する欧州の有機面積**

欧州の有機面積は2010年には再び大きく増加し、1000万ヘクタールの大台に達しており、これは全体の圃場面積の2%に相当する(スイス有機農業研究所)。2009年と比べて50万ヘクタールも増加しており、この傾向は今後も続くと専門家は見ている。今のところ最大の有機面積を持つのがスペインで150万ヘクタール、次いでイタリア(110万ha)、ドイツ(99万ha)、フランス(85万ha)となっている。有機製品の売上も北欧を含む欧州のほとんどの国で好調な伸びを示している。そんな中であって、イギリスだけは売上が2009年比5.9%減となった。理由は有機製品の品数が少ないことと、景気の低迷に人々の不安があるためと思われる。